

事務局だより



SHIZUOKA

住所

〒420-0034

静岡市葵区常磐町 2-6-8
TOKAIビル 7F

TEL

054-273-4835

FAX

054-653-4988

E-MAIL

office-nb@snbc.or.jp

当協議会 Web サイト

URL

<http://www.snbc.or.jp>

SNBC NEWS 4月

新たな年度となりました。執務室が8階から7階に移りましたが、事務局体制は前年度と同様です。本年度も会員の皆様のご指導ご協力をお願いします。それでは3月の活動状況を報告します。

□ 14日 14:00～15:40 第4回理事会(静岡県男女共同参画センターあざれあ)

出席者: 鴫田勝彦会長・曾根正弘総括副会長・平井正大副会長・室伏強副会長・小野大和理事・小泉孝之理事・野々山茂理事・山田潤理事・原田道子理事・神谷竹彦理事・堀部莞爾理事・原三治理事・矢板橋一志理事・太田智之専務理事
桜井敏雄監事・鈴木高師監事

欠席者: 古谷博義副会長・山内倭子理事・菊地勝男理事・堀江章理理事・松浦令一理事・中澤直樹理事・鈴木一寿理事・西野佳和理事

オブザーバー: 静岡県経済産業部商工業局商工振興課秋野拓哉主任・トーカイホールディングス社長室酒井健一

開会: 太田事務局長が開会を宣言し、定款第30条に基づく定足数を満たしていることを報告した。

鴫田会長挨拶:

理事の方々には、お忙しいところ出席いただき有難うございます。本日は、議案・協議・報告事項など多数の案件を審議していただくこととなりますので議事の進行について協力をお願いしたい。

議長指名: 定款第27条の規定により議長を会長にお願いした。

議事録署名人:

会長は定款第31条第2項の規定により議事録署名人に桜井敏雄監事、鈴木高師監事を指名した。

議事の経過及び結果

議長は、第1号議案・第2号議案は関連するので、事務局に一括して説明するよう指示した。

(1) 第1号議案 令和3年度事業計画(案)について

太田事務局長は、第1号議案 令和3年度事業(案)について、資料1により基本方針及び事業計画について説明した。

(2) 第2号議案 令和3年度収支予算(案)について

太田事務局長は、資料2により、また令和3年度予算(案)は、各常任委員会における検討結果及び令和2年度の決算見込額を基に予算案を作成したことを説明

し、決算額と相違する主要項目について、説明した。

○ 経常収益総額は16,620千円、経常費用総額は16,111千円で、当期経常増額は509千円を見込んでいる。前期繰越収支差額654千円があるので、計1,163千円の次期繰越収支差額を見込んでいる。

議長は、第1号議案「令和3年度事業計画(案)及び第2号議案「令和3年度収支予算(案)について」の説明に対し、質問・意見を求めたところ委員からは概ね了解を得られ、採決を求めたところ、全員異議なく承認された。

(3)第3号議案 会員の入会承認について
普通会員 3社の入会が承認された。

次に、議長より3つの協議事項について事務局に説明を求めた。

- (1) 「2021 静岡県ニュービジネスフォーラム in 浜松」の開催について
資料4により次のとおり説明した。開催日を10月20日(水)、会場を浜松市、アクトシティ浜松とすることまでが現在の確定事項として説明。西部部会員よりテーマや詳細な内容についてはコロナ禍で会合が出来なかったが、今後西部部会で詰め行くことが説明された
特に異論・意見も出なかったため、早急に詳細を決定するよう会長から依頼があった。

- (2) 海外調査事業(海外視察研修)について
資料5に基づき次のとおり説明した。

コロナ禍で本年度に続き海外渡航は不透明であるため、視察候補地はイスラエルのままとし、時期は令和3年11月頃とする。催行の可否は9月の理事会で決定し、中止とする場合は、県駐在員によるリモートでの現地報告をする代替案を説明した。委員からはリモートの場合は職場等で居ながらにしてZOOMで実施するよう意見も出たが、会長は会員が一カ所に集い、現地と結んで実施することを要望。視察が不可となった段階で理事会で開催方法を決定する。

その他(報告事項など)

その他報告事項等について議長より事務局より一括して説明するよう指示があった。

議長の指示に従い、事務局より下記事項について説明がなされた。

- (1) 令和2年度事業の実施状況について資料6により事務局より当初計画した事業はコロナ禍で実施出来なかった事業があるが当協議会の大きな催事について概ね実施されたとの説明があった。

- (2) 今後の日程について
事務局より資料8に基づき年間計画が説明された。

- (3) 会員の増強について

コロナ禍等で、会員の退会が増え、新規加入会員も少ない状況であるため、協議会の健全運営のため会費収入を上げるべく、新規会員の獲得するよう知り合いに対して勧誘を図り、幹部は1人当たり1.5人くらいの紹介するよう求めた。

また、魅力的な組織とするために日常的な交流を深める工夫するなど、会員増強のための意見を求めた。

○NB 大賞への応募者を特別会員として、無料で迎えメリットを知ってもらい、その後に有料会員に勧誘する。

○各部会実施のサロンについて、内容は初心者にもわかり安い(ZOOMの説明など)ものとし、講義を受けるだけではなく、親睦会など交流できる場として開催する。

○「Tech Beat SHIZUOKA」に参加するスタートアップへの働きかや浜松いわた信金が開設したワーキングスペース「FUSE」に所属するスタートアップと交流を図る。

○国内視察や BBQ の実施など、交流機会を増加させる。
など意見があり、今後事務局は、4月開催の各常任委員会で、実施できるものを検討していく。

□ 27日(土)東部サロン タウンウォッチングの実施

小田原市は小田原城をはじめ市内の整備を進めており、小田原城をアイコンとしたまちづくりを行っています。駅東口のお城通り地区開発事業による、広域交流施設(ミナカ小田原)を中心に、地域の活性化を図っている状況を視察しました。



【ミナカ小田原】



【小田原城】

「儲かる SDGs セミナー」開催について

静岡県産業振興財団では、儲かる SDGs セミナーを開催します。コロナ禍の影響で、企業にとっても厳しい状況が続いています。この状況下で、持続可能な目標を掲げる SDGs は大きな注目を集めています。しかしながら、SDGs は CSR のように社会貢献活動の一環で企業イメージを高めるものであると捉えられている向きがあります。持続可能な事業とするためには、儲けていただかなければ事業は継続できません。「SDGs = 儲かる」のイメージヒントに繋がるよう本セミナーを開催します。また令和 2 年度から 4 年間(単年度単位)SDGs 貢献企業支援事業がスタートしました。初年度採択 6 事業者の事業完了報告会を併せて行います。

詳しくはこちら：http://www.ric-shizuoka.or.jp/news/news_691.html

1. 開催日時 : 令和 3 年 4 月 21 日(水) 13:00~16:30 (受付 12:40~)
2. 開催場所 : 静岡県産業経済会館 3 階大会議室 (静岡市葵区追手町 44-1)
※当会館駐車場のご利用はできませんので、予めご了承ください。
3. 定 員 : 50 名
※140 名収容可能な会場で 50 名定員。会場のみでの開催とします。
4. プログラム : 13:00 開会挨拶
13:05 事業報告 令和 2 年度 SDGs 貢献企業支援事業実施事業者 6 社
14:10 講 演 「儲かる SDGs-危機を乗り越えるための経営戦略-」
講 師 株式会社 ノウハウバンク
代表取締役 三科 公孝氏
16:20 事業 P R 令和 3 年度 SDGs 貢献企業支援事業公募のご案内
5. 申込締切 : 令和 3 年 4 月 16 日(金) 定員に達し次第、締め切ります。

【問合せ先】公益財団法人 静岡県産業振興財団 革新企業支援チーム
TEL : 054-273-4434 FAX ; 054-251-3024
E-mail : joho@ric-shizuoka.or.jp

【予告】4/5(月) 募集開始！！「SDGs 貢献企業支援事業補助金」について

静岡県産業振興財団では、静岡県内中小企業者及び特定非営利活動法人が取り組む SDGs(持続可能な開発目標)達成を目指し、静岡県総合計画(2018→2027)に基づき、地域資源の活用を始めとする新商品や新サービスの開発、販路開拓等を積極的に取り組み、SDGs の普及に努め、静岡県内の地域課題を解決するための事業に対し、経費の一部を補助します。

1. 対 象 者 : 静岡県内に主たる事務所、事業所又は住所を有する中小企業者及び特定非営利活動法人
(※但し、当該年度に創業する中小企業者及び特定非営利活動法人は除く)
2. 補 助 額 : 上限 200 万円
3. 補 助 率 : 補助対象経費の 3 分の 2 以内
4. 助成期間 : 交付決定予定の令和 3 年 6 月下旬~令和 4 年 2 月 28 日まで
5. 募集期間 : 令和 3 年 4 月 5 日(月)~令和 3 年 5 月 13 日(木)
6. 採択予定数 : 5 件程度

【問合せ先】公益財団法人 静岡県産業振興財団 革新企業支援チーム
TEL:054-273-4434 E-mail:joho@ric-shizuoka.or.jp

「ファルマバレーセンター ：医療・介護・福祉分野での研究開発助成」 の公募開始について

ファルマバレーセンターでは、新たな医療機器や高齢者の自立支援、介護者の負担軽減等を目的とした新たな製品の早期実用化を推進するため、県内中小企業の医療・介護・福祉分野での研究開発に対して、その費用の一部を補助する助成事業を実施しており、現在公募中です。

(1) 「医療機器等開発助成事業費補助金」 (締切:令和3年5月21日(金)17時必着)

<内容>

医療健康分野における県内中小企業の研究開発成果の早期実用化および新たな製品の上市を目指す取り組みに対して、その費用の一部を補助します。
詳細はリンク HP よりご確認ください、申請書をダウンロードの上、ファルマバレーセンターまでご提出ください。
審査会の日程は、後日 HP にて発表いたします。

<http://www.fujipvc.jp/center/news.aspx?1690%3b1%3b267%3b%e6%96%b0%e7%9d%80%e6%83%85%e5%a0%b1#seq1>

(2) 「自立支援・介護支援機器等開発助成事業費補助金」

(締切:令和3年5月21日(金)17時必着)

<内容>

高齢者の自立支援、介護者の負担軽減等を目的とした介護機器・福祉用具等の研究開発に対して、その費用の一部を補助します。
詳細はリンク HP よりご確認ください、申請書をダウンロードの上、ファルマバレーセンターまでご提出ください。
審査会の日程は、後日 HP にて発表いたします。

<http://www.fujipvc.jp/center/news.aspx?1689%3b2%3b267%3b%e6%96%b0%e7%9d%80%e6%83%85%e5%a0%b1#seq2>

1. 対象者 : 県内に本事業を遂行する主たる事務所、事業所を有する中小企業者
2. 補助率等 : 補助率 1/2、補助限度額 300 万円
3. 募集期間 : 令和3年3月22日(月)～令和3年5月21日(金) 17時必着
4. 提出方法 : 持参又は郵送等にて提出 (郵送時は書留等で送付)

【問合せ先】 静岡県医療健康産業研究開発センター

公益財団法人ふじのくに医療城下町推進機構ファルマバレーセンター
事業推進部

〒411-0934 駿東郡長泉町下長窪 1002-1 TEL : 055-980-6333

「先端企業育成プロジェクト推進事業費補助金」の ご案内

国立研究開発法人産業技術総合研究所（以下、産総研）との共同研究に対する補助金の募集を開始しました。

詳細は静岡県ホームページから

https://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-580/sentanpj/archive/r03_hojokin_boshu.html

1. 対象事業 : 産総研と共同研究契約を締結して行う新技術・新製品の研究開発事業で、医療・福祉、機器、環境、新エネルギーに係るもの。
※環境、新エネルギーは、カーボンニュートラルの実現に資するものであること。
2. 補助対象者 : 県内企業(売上が1,000億円未満又は従業員1,000人未満)
3. 補助限度額 : 中小企業:6,000万円(単年)、9,000万円(複数年合計)
上記以外:5,000万円(単年)、7,500万円(複数年合計)
4. 補助率 : 中小企業:2/3以内、中小企業以外:1/2以内
5. 補助期間 : 3年以内
6. 申込期限 : 令和3年5月21日(金)17時

【問合せ先】静岡県経済産業部産業革新局新産業集積課技術振興班

TEL : 054-221-3021 E-mail : trc@pref.shizuoka.lg.jp

「台北国際工業自動化展(Automation Taipei)」参加企業募集について

日本台湾交流協会では、台湾で2021年8月に開催される「台北国際工業自動化展(Automation Taipei)」に準備している弊協会のブースに製品を展示し、会期中、台湾企業との商談会やセミナーでのプレゼン発表にも参加する企業を募集しています。以下のような特典がついており、新たに台湾の市場開拓、台湾企業との技術提携、合弁などのビジネスパートナー探しをお考えの企業様には台湾への自社PRのまたとない機会となっております。

詳しくはこちら : <https://www.koryu.or.jp/news/offer/?itemid=2159&dispmid=4263>

- 特典1 : 台湾屈指の規模の見本市での宣伝効果が期待できます。
(台湾企業向けに御社製品をPRする絶好のチャンスです)
- 特典2 : 見本市開催期間中、さらなる製品PRの機会をご提供。
(弊協会が企画する日台間の自動化関連セミナーで御社製品動画を配信。)
- 特典3 : 出展料無料。
- 特典4 : PR用資料の翻訳費と商談時の中国語通訳雇用費も無料。
(※) 本事業初参加の中小企業に限ります。
- 特典5 : 渡航費の一部補助もあります。

1. 開催期間 : 令和3年8月18日(水)～21日(土)
2. 出展展示会 : 台北国際工業自動化展(Automation Taipei)(台北市南港展覽館1F)
3. 募集企業数 : 8社程度
4. 申込期限 : 令和3年4月15日(木)12時(必着)

【問合せ先】公益財団法人日本台湾交流協会 貿易経済部

〒106-0032 東京都港区六本木3-16-33 青葉六本木ビル7F
TEL : 03-5573-2607 E-mail : bizinfo-k1@k1.koryu.or.jp